



栄小学校だより

令和4年9月20日(火) No.19

○天栄中学校区4校交流会

9月13日(火)、5年生が鈴鹿青少年センターにて天栄中学校区4校交流会に参加しました。この行事は、天栄中学校区小学校(栄小、郡山小、天名小、合川小)の90名ほどの5年生が、共同で体験学習等を通じて、「他校の子どもたちと仲良く、お互いを認め合い、協力して活動する楽しさを学ぶ」ことを目的としています。

4校とも単級学級であり少人数の学校生活が多い中、この行事を通して多くの人との関わりを持つ経験はとても貴重なものです。また、この行事を始めとして、小学校の在籍中に「中学校見学会」「人権フォーラム」「入学説明会」などの行事を経験することを通じて、小中連携(小学校と天栄中学校)や小小連携(小学校と小学校)を進めていきます。

交流会は、入所式のあと、各学校の紹介、引率の先生紹介を行いました。その後、各学校混成班でのゲーム活動や昼食、創作活動(焼杉製作)を通じて交流を深めました。最後の活動キャンドルファイヤーでのみんなの誓いはとても印象に残るものでした。



○読書活動

9月15日(木)の朝の会で1年生がボランティアさんによる「読み聞かせ活動」をしました。

子どもたちは、絵本を1点集中して、ボランティアさんの言葉に聞き入っていました。

また、2年生は朝の読書を行いました。一人ひとりが自分の読みたい本を準備して静かに集中して読書ができていました。



1年の様子 読み聞かせ

2年の様子 朝の読書

○学校歯科医による「歯の授業」

9月15日(木)の1限目に5年生, 2限目に6年生が, 学校歯科医の早川先生による「歯の授業」を受けました。この授業は, 毎年各学年で行っています。子どもたちが健康な歯を作り, 維持するためにとても必要な授業です。

授業では, たくさん噛むことで, 「唾液が出て, 虫歯菌が減る」「病気になりにくくなる健康な体が作れる」を学びました。また, ゆっくり食事をすることは, ダイエット効果もあるとのことでした。

30回以上の咀嚼(そしゃく)で8大効用「ひ・み・こ・の・は・が・いい・ぜ」となると教わりました。

①:肥満予防, ②:味覚も助長, ③:ことばがはっきりする, ④:脳がよく働く,
⑤:歯の病気予防, ⑥:がん予防, ⑦:胃腸快調, ⑧:全力投球

ご家庭でも子どもの歯の健康を守っていきましょう！



☆特集 保護者に向けた 「親塾シリーズ No.2」

お父さん! お母さん!

子どもが生まれた時の感動を忘れないでね!

生まれてきてくれて, ありがとう!

日々の生活の中, 保護者の中には大変な思いで子育てを奮闘されている方もいると思います。小学生にもなると, 親の言葉がけにどこで覚えたのか, 少し横柄な言葉や態度で返してくる時もしばしば……。子どもの事を思って言っているのにそのことを, わかっているのか? わかっていないのか? 保護者が思い通りにいかない時, 少し冷静になって思い出してください。

「子どもが生まれてきた時の感動を! すくすくと育っていくうれしさを!」

私の思い出(経験)になりますが, 初めての子どもが生まれた時のことです。

時間は深夜(早朝)の事でした。前日の夜から産気づいた妻を上手く労わることもできずにオロオロとし, 妻が分娩室に入った後は, 部屋の外で祈るばかり……。 (立ち会う勇氣はありませんでした。)

しばらくした後, 新生児室に入ってきた小さな赤ちゃん! 生まれたての赤ちゃん!

私たちの子どもです。その小さい命を自分の眼で見た時, 自然に涙が出ていました。このシーンを私は一生忘れません。(この文を書いている今でもかすかに瞳がうるんできます。)

親としての自覚とこれからの子育ての責任を感じたシーン, 私の親業のスタートでした。

その後, 妻と身近にいる師匠(両親・義両親)の援助やアドバイスを受けながら, 子どもの小さな成長を感じては喜んでいました。私の子育てへの想いは,

「生まれてきてくれて, ありがとう!」です。